



平成 20 年 8 月 14 日

各 位

S B I アクサ生命保険株式会社

## S B I アクサ生命 平成 20 年度第 1 四半期業績のお知らせ

S B I アクサ生命保険株式会社（本社：港区六本木、代表取締役社長：木村真輔）の平成 20 年度第 1 四半期（平成 20 年 4 月～平成 20 年 6 月）の業績につき、別紙のとおりお知らせいたします。

### <業績の状況>

新契約件数は 5 0 7 件、新契約高は 4, 5 2 1 百万円、保有契約件数は 4 8 8 件、保有契約高は 4, 2 1 9 百万円となりました。

### <収支の状況>

保険料等収入 2 百万円、資産運用収益 1 0 百万円等により、経常収益は 1 3 百万円となりました。また、責任準備金等繰入額 2 百万円、事業費 4 5 7 百万円、その他経常費用 8 0 百万円、保険業法第 113 条繰延金△ 4 4 8 百万円等経常費用を控除した結果、第 1 四半期純損失は 7 9 百万円となりました。

なお、ソルベンシー・マージン比率は 31924%となっております。

\*\*\*\*\*

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

S B I アクサ生命保険株式会社 経営管理部 03-6229-0686

# 平成20年度第1四半期報告

SBIアクサ生命（代表取締役社長 木村 真輔）の平成20年度第1四半期（平成20年4月1日～平成20年6月30日）の業績は添付のとおりです。

## <目次>

1. 主要業績	…… 1 頁
2. 一般勘定資産の運用状況	…… 2 頁
3. （要約）四半期貸借対照表	…… 5 頁
4. （要約）四半期損益計算書	…… 5 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	…… 7 頁
6. 特別勘定の状況	…… 8 頁

以 上

---

お問い合わせは、次にお願ひいたします。

SBIアクサ生命保険株式会社 経営管理部

03-6229-0686

## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高 (単位：件、百万円)

区 分	平成20年度第1四半期会計期間末	
	件数	金 額
個 人 保 険	488	4,219
個 人 年 金 保 険	—	—
団 体 保 険	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—

・新契約高 (単位：件、百万円)

区分	平成20年度第1四半期会計期間			平成20年度第1四半期累計期間		
	件数	金 額		件数	金 額	
		新契約	転換による純増加		新契約	転換による純増加
個 人 保 険	507	4,521	—	507	4,521	—
個 人 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—

### (2) 年換算保険料

・保有契約 (単位：百万円)

区 分	平成20年度 第1四半期会計期間末
個 人 保 険	21
個 人 年 金 保 険	—
合 計	21
うち医療保障・ 生前給付保障等	7

・新契約 (単位：百万円)

区 分	平成20年度 第1四半期 会 計 期 間	平成20年度 第1四半期 累 計 期 間
個 人 保 険	22	22
個 人 年 金 保 険	—	—
合 計	22	22
うち医療保障・ 生前給付保障等	8	8

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

## 2. 一般勘定資産の運用状況

### (1) 資産の構成

(単位 : 百万円、%)

区 分	平成20年度 第1四半期会計期間末	
	金 額	占 率
現預金・コールローン	1,345	19.9
買現先勘定	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-
買入金銭債権	2,029	30.0
商品有価証券	-	-
金銭の信託	-	-
有 価 証 券	2,067	30.5
公 社 債	1,403	20.7
株 式	-	-
外 国 証 券	663	9.8
公 社 債	663	9.8
株 式 等	-	-
そ の 他 の 証 券	-	-
貸付金	-	-
不動産	13	0.2
繰延税金資産	-	-
そ の 他	1,317	19.4
貸倒引当金	-	-
合 計	6,773	100.0
うち外貨建資産	-	-

## (2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区 分	平成20年度第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益		
			うち差益	うち差損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-
その他の有価証券	2,070	2,067	△2	8	10
公 社 債	1,402	1,403	1	5	4
株 式	-	-	-	-	-
外 国 証 券	668	663	△4	2	6
公 社 債	668	663	△4	2	6
株 式 等	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-
合 計	2,070	2,067	△2	8	10
公 社 債	1,402	1,403	1	5	4
株 式	-	-	-	-	-
外 国 証 券	668	663	△4	2	6
公 社 債	668	663	△4	2	6
株 式 等	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-

・ 時価のない有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	平成20年度 第1四半期会計期間末
満期保有目的の債券	-
非上場外国債券	-
そ の 他	-
責任準備金対応債券	-
子会社・関連会社株式	-
その他の有価証券	-
非上場国内株式 (店頭売買株式を除く)	-
非上場外国株式 (店頭売買株式を除く)	-
非上場外国債券	-
その他	2,029
合 計	2,029

(3) 金銭の信託の時価情報 (単位：百万円)

区 分	平成20年度第1四半期会計期間末				
	貸借対照表計上額	時 価	差損益		
				う ち 差 益	う ち 差 損
金銭の信託	-	-	-	-	-

・運用目的の金銭の信託 (単位：百万円)

区 分	平成20年度第1四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評 価 損 益
運用目的の 金銭の信託	-	-

・満期保有目的・責任準備金対応・その他の金銭の信託  
(単位：百万円)

区 分	平成20年度第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差損益		
				う ち 差 益	う ち 差 損
満期保有目的の 金 銭 の 信 託	-	-	-	-	-
責任準備金対応の 金 銭 の 信 託	-	-	-	-	-
その他の金銭の信託	-	-	-	-	-

### 3. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	平成20年度第1四半期末 (平成20年6月30日現在)	
		金 額	構成比
(資産の部)			
現金及び預貯金		845	12.5
有価証券		500	7.4
買入金銭債権		2,029	30.0
有価証券		2,067	30.5
(うち社債)		(1,403)	(20.7)
(うち外国証券)		(663)	(9.8)
有形固定資産		274	4.0
無形固定資産		520	7.7
その他資産		536	7.9
(うち保険業法第113条繰延資産)		(437)	(6.4)
資産の部合計		6,773	100.0
(負債の部)			
再保の他負債		2	0
価格変動準備金		0	0
負債の部合計		514	7.6
(純資産の部)			
資本準備金		3,750	55.3
利益準備金		2,590	38.2
その他有価証券評価差額金		△79	△1.1
		△2	△0
純資産の部合計		6,258	92.4
負債及び純資産の部合計		6,773	100.0

### 4. (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	平成20年度第1四半期 (平成20年4月1日から 平成20年6月30日まで)	
		金 額	百分比
経常収益		13	100.0
保険料等収入		2	22.3
(うち保険料)		(2)	(22.3)
資産運用収益		10	76.3
(うち利息及び配当金等収入)		(10)	(76.3)
その他経常収益		0	1.4
経常費用		92	691.1
保険金等支払金		0	1.7
(うち再保険料)		(0)	(1.7)
責任準備金等繰入額		2	18.9
責任準備金繰入額		2	18.9
事業費用		457	3,431.9
その他経常費用		80	603.8
保険業法第113条繰延額		△448	△3,365.2
経常損失(△)		△78	△591.1
特別損失		0	1.5
価格変動準備金繰入額		0	1.5
税引前四半期純損失(△)		△79	△592.6
法人税及び住民税		0	4.3
四半期純損失(△)		△79	△596.9

注記事項

(貸借対照表及び株主資本等変動計算書関係)

平成20年度第1四半期末

1. 重要な会計処理の原則及び手続の変更
  - (1) 資産の評価基準及び評価方法
    - ①有価証券の評価基準及び評価方法  
 その他有価証券  
 市場性のあるもの・・・期末の市場価格等に基づく時価法
    - ②デリバティブの評価基準及び評価方法  
 デリバティブ・・・時価法
  - (2) 固定資産の減価償却の方法
    - ①有形固定資産の減価償却方法  
 有形固定資産 定率法によっております。
    - ②無形固定資産の減価償却方法  
 無形固定資産 定額法によっております。  
 なお、無形固定資産に計上している自社利用ソフトウェアの減価償却方法については、利用可能期間(5年)に基づく定額法により償却しております。
  - (3) 価格変動準備金の計上方法  
 価格変動準備金は、保険業法第115条の規定に基づき算出した額を計上しております。
  - (4) 消費税の会計処理  
 消費税等会計処理は、税込方式によっております。
  - (5) 責任準備金の積立方法  
 責任準備金は、保険業法第116条の規定に基づく準備金であり、保険料積立金については次の方法により計算しております。
    - ①標準責任準備金の対象契約については金融庁長官が定める方法(平成8年大蔵省告示第48号)
    - ②標準責任準備金の対象とならない契約については、平準純保険料式
  - (6) 保険業法第113条繰延資産の償却方法  
 保険業法第113条繰延資産の償却方法は、定款の規定に基づき償却しております。
  - (7) リース取引の処理方法  
 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額は62,795千円となっております。

3. 税効果会計に関する注記

当四半期会計末の繰延税金資産は、繰越欠損金が1,238,749千円あり、繰延税金資産は448,551千円となっております。ただし、回収可能性から、評価性引当金が同額448,551千円となっている為、当四半期において繰延税金資産の計上を行っておりません。

4. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

当四半期会計期間末  
 発行済株式 普通株式 150,000株  
 なお、自己株式は保有しておりません。

5. 株主資本の金額の著しい変動

(単位、百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
前期末残高	3,750	3,750	△1,159	6,340
当第1四半期の変動額				
欠損填補	-	△1,159	1,159	-
剰余金の配当	-	-	-	-
四半期純損失(△)	-	-	△79	△79
自己株式の取得	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
当第1四半期の変動額合計	-	△1,159	1,080	△79
当第1四半期末合計残高	3,750	2,590	△79	6,261

6. 1株当たりの純資産

1株当たり純資産額は、41,722円88銭であります。

(損益計算書関係)

平成20年度第1四半期

1. 1株あたり四半期純損失の金額は530円87銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成20年度 第1四半期 会計期間	平成20年度 第1四半期 累計期間
基礎利益 A	△77	△77
キャピタル収益	-	-
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	-	-
金融派生商品収益	-	-
為替差益	-	-
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	-	-
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	-	-
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	-	-
為替差損	-	-
その他キャピタル費用	-	-
キャピタル損益 B	-	-
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	△77	△77
臨時収益	-	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	1	1
再保険料	0	0
危険準備金繰入額	0	0
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△1	△1
経常損失（△） A+B+C	△78	△78

（注） 基礎利益には保険業法第113条繰延額（2008年度：448百万円）が含まれております。

## 6. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

該当事項がない為、情報の記載を省略しております。